

令和 7 年 10 月度運営推進会議

1) サービス提供状況 (R7.8~R7.9)

出席者：地域包括 1 名、民生委員 2 名、行政 1 名

【小規模多機能大森東】

	実人数/通い	宿泊	訪問	登録者数	平均介護度	平均年齢
R7.8	13 人 / 97 回	0 回	2039 回	28 人	2.53	78 歳
R7.9	14 人 / 76 回	0 回	1743 回	26 人	2.57	77 歳

【小規模多機能 ST 蓮沼】

	実人数/通い	宿泊	訪問	登録者数	平均介護度	平均年齢
R7.8	7 人 / 31 回	0 回	1.221 回	17 人	3.66	79 歳
R7.9	8 人 / 33 回	0 回	1116 回	16 人	3.58	78 歳

2) イベント

- ・ハロウィンに向け蓮沼の通いで飾り付けの作成、飾り付けを行っている。

- ・小多機大森東では保育園児を招いて 10/31 ハロウィンイベント開催予定。

開催場所は参加の応募があった保育園の近隣である羽田で行う。

そのため、イベント時の参加利用者は大森東所属の方を対象とし、小多機大森東所属職員を配置する。羽田居住者は小多機大森東利用者が多く、多くの利用者参加が見込める。

今後、蓮沼でも同様のイベントを開催できるよう近隣との関係性を構築していく。

- ・8月に納涼祭の予定であったが猛暑による安全配慮のため、小多機大森東は8月27日にかき氷イベントに変更。猛暑の為近隣には解放せず屋内にて実施。

3) 課題

- ・緊急宿泊の受け入れの申請を今週中に提出予定
- ・蓮沼の通い参加を促すためにリハビリメニュー拡充予定。
物品が届き次第、怪我や事故防止のための研修を10月中に行う予定。
また、蓮沼での使用開始前に大森東で試運転を行い、問題が無ければ蓮沼での運用を開始する。

- ・蓮沼において、通いの利用者実人数が最低限の7人を割ってしまう月がある。実際に通いに参加できる利用者を選定し、ケアプランに含める必要がある。
- ・外国人従業者が多勢となり、対ご利用者とのコミュニケーション方法について多く学ぶ必要がある。研修を継続するなど事業所としての支援が必要。

4) 総評

【行政】看板が古いものであるとのご指摘あり。

→現在看板は作成済みであるが、名称変更の届出状況と看板の設置日程を調整中。

【地域包括】地域でもリハビリメニューの需要が高いため、小多機大森東でもリハビリメニューを増やし、地域の方も参加できるようにしてはどうか。

→現在小多機蓮沼でリハビリメニューの拡充に向けて物品や研修の日程を調整中の為、蓮沼でのメニュー拡充後に大森東のリハビリメニューを検討予定。

【行政】施設の前でウロウロしていたが声を掛けられなかった。最近起きた事件などもあるので安全面やセキュリティーなどの観点からもウロウロしているような人がいれば声をかけて欲しい。

→挨拶は行っていたが、その後声を掛けていなかったため、「どうかされましたか？」などスタッフから声を掛けて行くように意識付けを行っていく。

【行政】指定通知書等が見える場所に貼ってほしい。

→玄関などの見える場所に掲示します。

【民生委員】外国人従業者はどんな業務を行っているのか。

→接遇やご利用者様を知ってもらおう事や、日本語能力試験のN1の取得を目指しているため、週に1度日本語の勉強をしている。徐々に介護業務や通いなどのOJTを開始する予定。